現代社会学特論CⅡ

科目ナンバリング　SOC-402
選択　　2単位

井上　慧真

1. 授業の概要（ねらい）

現代社会学特論ＡⅠで考え、討論したテーマについてさらに深く学びます。現代社会学特論ＡⅠと同様に各自の関心のあるテーマの報告・討論を行いますが、ここでは自分自身のテーマ設定をより明確にします。また期末の報告会に向けて、プレゼンテーション・報告資料の作成について学びます。

2. 授業の到達目標

自分の関心のあるテーマについて、他者にわかりやすく、的確に説明できる。
自分の関心のあるテーマについて、適切な論文・文献を参照できる。
自分の関心のあるテーマについて、わかりやすいプレゼンテーションを行うことができる。
他者の関心のあるテーマについて、積極的にコメントし、討論に参加できる。

3. 成績評価の方法および基準

①授業中の報告40%、②他者の報告へのコメント・討論への参加40%、③期末レポート20%

4. 教科書・参考文献

参考文献
筒井淳也・前田泰樹編　『社会学入門――社会とのかかわり方』　有斐閣、2017年
岩間暁子・大和礼子・田間泰子編　『問いからはじめる家族社会学――多様化する家族の包摂に向けて』　有斐閣、2015年
日本教育社会学会編　稲垣恭子・内田良責任編集　『現代教育社会学のフロンティア2　変容する社会と教育のゆくえ』　岩波書店、2018年

5. 準備学修の内容

自分の関心のあるテーマについて、文献・論文を読み、報告資料やプレゼンテーションを作成すること。また、他者の報告内容に関しても、参考になる文献や論文、記事等があれば積極的に提案すること。

6. その他履修上の注意事項

成績は「3.成績評価の方法および基準」で示した①～③のそれぞれについて一定の水準を満たしていることを重視します。

7. 授業内容

【第1回】　オリエンテーション
【第2回】　わかりやすい報告資料・プレゼンテーション作成の方法①
【第3回】　わかりやすい報告資料・プレゼンテーション作成の方法②
【第4回】　報告・討論①
【第5回】　報告・討論②
【第6回】　報告・討論③
【第7回】　報告・討論④
【第8回】　報告・討論⑤
【第9回】　中間まとめ
【第10回】　報告・討論⑥
【第11回】　報告・討論⑦
【第12回】　報告・討論⑧
【第13回】　報告・討論⑨
【第14回】　報告・討論⑩
【第15回】　まとめ